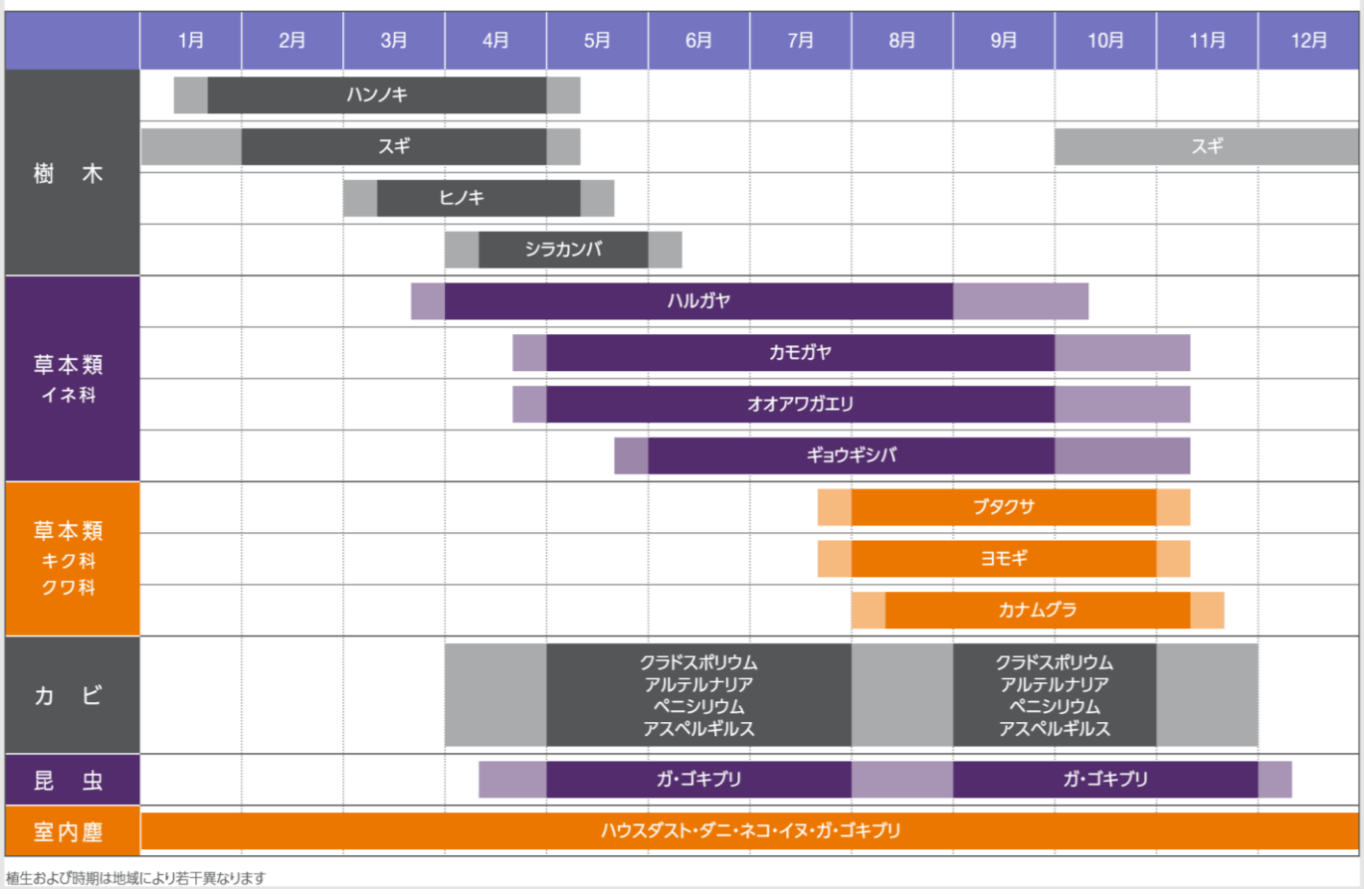
アレルギー検査

アレルギーとは、外敵を倒そうとするために働くはずの免疫対応が無害である物質にも過剰に反応することで身体に害を与えてしまうことです。
アレルギー疾患の代表的なものとして下記のものがあります。
【アレルギー性鼻炎】【結膜炎】【気管支喘息】【じんましん】【アトピー性皮膚炎】

アレルギーを起こす原因物質のことをアレルゲンと言います。
人によって異なる物質に反応します。
アレルギー疾患の予防、治療のためにどの物質がアレルゲンになているか特定し、
投薬時期や対策を把握しておきましょう。

※注意※
アレルゲンの種類はとても多く全て検査できるわけではありません。
お話を聞いて、アレルギー症状が出る時期などを元に項目を選択していく必要があります。
アレルギー症状が重度の際は専門医での検査等をお勧めいたします。

アレルゲンカレンダー



黄砂/PM2.5の項目はなく
他の項目を調べて
除外診断での判定です。

樹木

ハンノキ

スギ

ヒノキ

シラカンバ

草本類/イネ科

ハルガヤ

カモガヤ

オオアワガエリ

ギョウギシバ

草本類/キク科・クワ科

ブタクサ

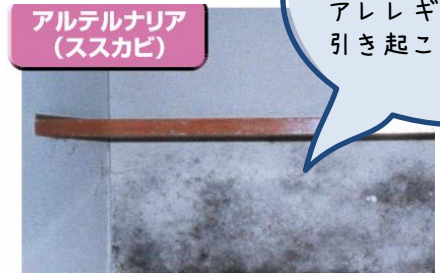
ヨモギ

カナムグラ

カビ：種類/生息場所

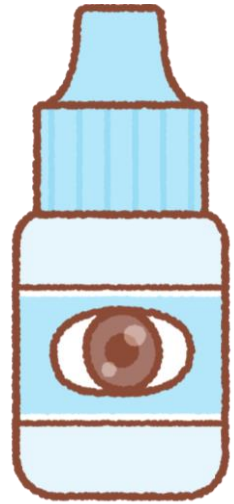
カビ種類/生息場所 種類にもよりますが 4-11月がピークです。		湿性環境						乾燥環境						その他							
		浴室	洗面所	トイレ	台所	排水口	結露した壁	空中	ハウスダスト	押入れ	靴箱	居間	和室	畳・絨毯・衣類	木材・繊維	衣類	エアコン	靴	皮革	冷蔵庫	紙・書籍
ペニシリウム	アオカビ	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
クラドスポリウム	クロカビ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
アスペルギルス	コウジカビ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	
カンジダ																					
アルテルナリア	ススカビ	○	○	○	○		○	○	○											○	
ヘルミントスポリウム		主に芝の地際部（葉鞘）に生息																			

室内ではこららのカビが主なアレルギーの原因になります。

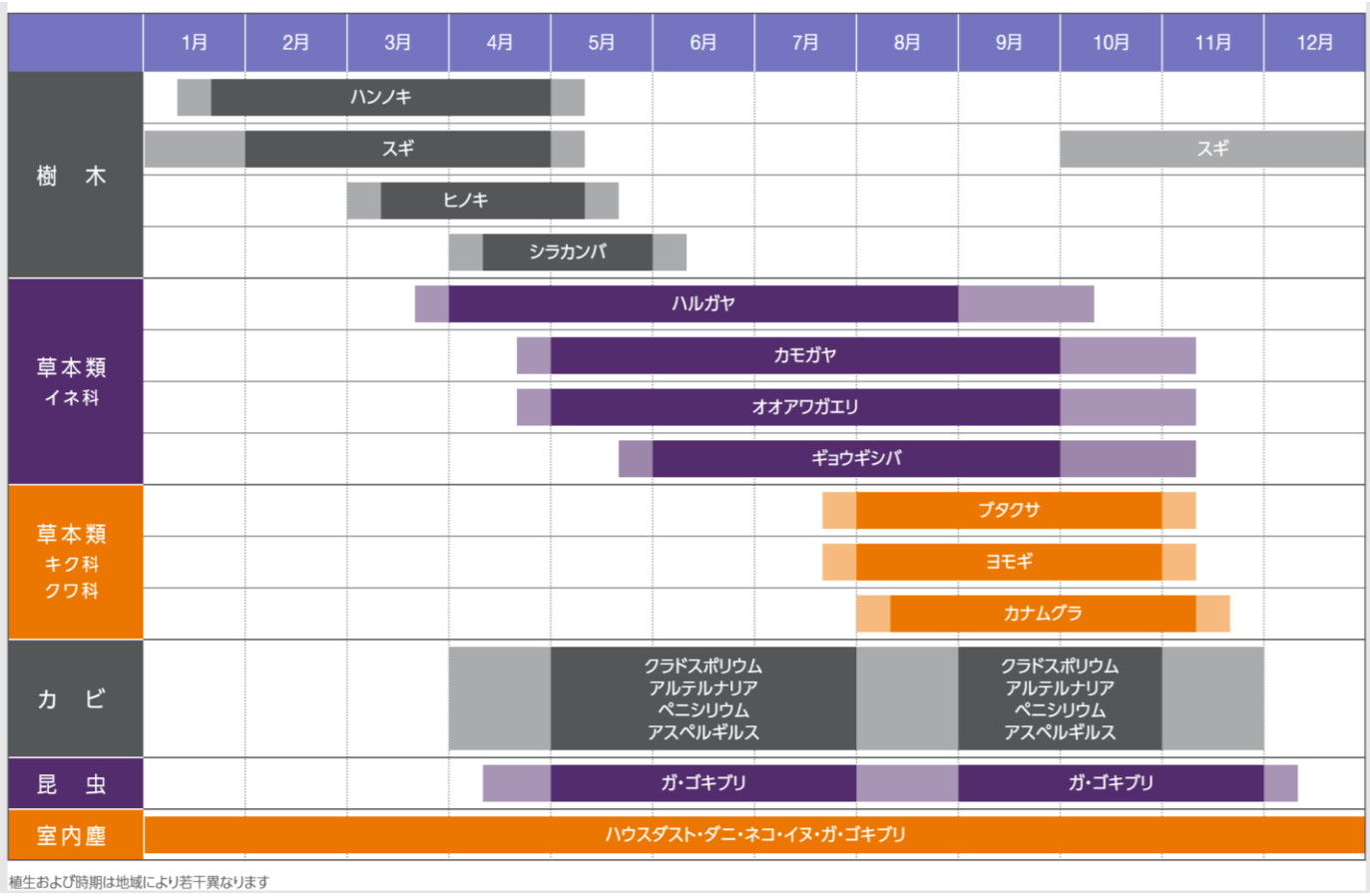


胞子が大きく
鼻腔内に留まることで
アレルギー性鼻炎を
引き起こしやすい。

アレルギー対策



アレルゲンカレンダー



花粉が飛散する

約2週間前～

から投薬開始が理想的

通年性の場合

薬を常備

しておきましょう。

樹木

ハンノキ

スギ

ヒノキ

シラカンバ

草本類/イネ科

ハルガヤ

カモガヤ

オオアワガエリ

ギョウギシバ

草本類/キク科・クワ科

ブタクサ

ヨモギ

カナムグラ

カビ：空中のカビ対策

湿度の管理

＊カビは80％以上の湿気のある環境を好みます。
＊梅雨時や長雨時期などに発生しやすいです。
＊湿気を避ける工夫が必要です。

換気の徹底

＊起床後、寝室の窓を開けましょう。
　寝ている間の汗が水蒸気として充満しています。
＊クローゼットの開放・スノコの設備・浴室の換気扇・
　窓をあけて空気を循環させましょう。
＊浴室は壁面の掃除も大切です。

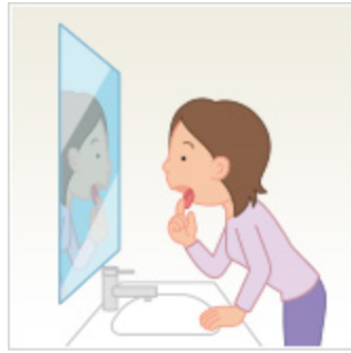
空気がよどまないようにしてカビ胞子の沈着や結露を防ぎましょう。
カビはダニがいる場所に多く見られます。
カビ予防はアレルゲン除去・回避のための大事な一歩。

口腔アレルギー症候群(OAS)

ある果物や生野菜を食べたときに、口の中で刺激感やかゆみ、喉の奥が詰まるような感じがする症状が出たことはありませんか？それは口腔アレルギー症候群（OAS=oral allergy syndrome）で、花粉症が関係しているかもしれません。正しい知識を身につけて、きちんと対策しましょう。

口腔アレルギー症候群の症状

果物や生野菜を食べた後、数分以内に唇、舌、口の中や喉にかゆみやしびれ、むくみなどがあらわれることがあります。それが口腔アレルギー症候群（OAS）。中には、アナフィラキシーショックと呼ばれるショック症状を起こすこともあります。このような症状があらわれても、多くは食後しばらくすると自然に軽快します。



症状を引き起こす原因

口腔アレルギー症候群は、果物や生野菜に含まれるアレルギーを起こす原因物質（アレルゲン）が、口の中の粘膜に触れて起こるアレルギー反応で、体内のIgE抗体（アレルギー物質に対する抗体）が関係しています。
症状を引き起こすアレルゲンは、植物が病原菌の感染や傷害、ストレスから身を守るための生体防御として誘導されるタンパク質です。このアレルゲンは小腸に到達する前に壊れるため、主に口の中だけで反応が起きます。

出典：Kondo Y. , Urisu A. Allergol. Int 2009;58:485-491

花粉症との関係は？

花粉症の方には花粉のアレルゲンに対するIgE抗体があります。生野菜や果物のアレルゲンは花粉のアレルゲンと構造が似ているので、IgE抗体が構造の似たアレルゲンと反応し、口腔内でもアレルギーが起こることがあります。これを「交差反応」と言います。この交差反応により、花粉症の方が生野菜や果物を食べたときに口腔アレルギー症候群が発症することがあります。

花粉症との合併比率

シラカンバやオオバヤシャブシの花粉症患者・・・20%
スギ花粉症患者・・・7～17%

出典：食物アレルギー診療ガイドライン 2012

口腔アレルギー症候群への対策

花粉症で口の中に症状がある場合には、医療機関を受診し、アレルギーの原因となる食物を確認し、避けるのが基本です。ただ、口腔アレルギーを起こす果物や生野菜のアレルゲンは熱に弱く、加熱すれば食べることができることもあります。症状のあらわれ方にもよりますので、お医者さんに相談してみましょう。

花粉症ではない人にも起こる！？

口腔アレルギー症候群は、花粉症以外のアレルギーをお持ちの方にも起こります。下記に当てはまる方で、症状があらわれた場合は医療機関でみてもらいましょう。

- **気管支喘息の既往のある人**
- **即時型食物アレルギーの既往がある人**
- **薬剤アレルギーの人**
- **ゴム手袋過敏症のある人**

出典：大澤陽子,ほか 皮膚アレルギーフロンティア 2014;12:129-133.

果物や生野菜を食べて、口の中などに違和感のある場合は、
お医者さんにご相談ください。

Q.どの医療機関に受診すればいいの？

A.アレルギーを専門としている内科や小児科が理想的ですが、
まずはお近くの内科や小児科へ受診し相談しましょう。

花粉との関連が報告されている食物

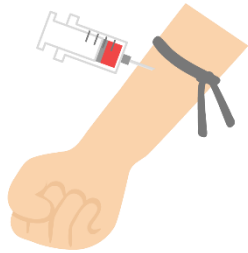
目	科	属	種	特徴	分布地域							花粉飛散時期 植生および時期は地域により若干異なります。												花粉との関連が報告されている食物（野菜・果物・ナッツ類） 参考 アレルギー・免疫；17：(6)1031-1038,2010
					北海道	本州 東北	本州 関東・東海	本州 近畿・中国	四国	九州	沖縄	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
マツ目	ヒノキ科	スギ属	スギ	多くの地域に植林されている常緑高木。日本特産の針葉樹で、木材資源として重要である。		●	●	●	●	●														トマト
		ヒノキ属	ヒノキ	山中にある常緑高木。日本の中南部では多く造林され、ときに庭木として植えられる。木材資源として、木目が美しく高価である。		●	●	●	●	●														トマト
ブナ目	カバノキ科	ハンノキ属	ハンノキ	湿地、湿原や池沼のまわりに自生するほか、公園などにも植えられている。	●	●	●	●	●	●	●													バラ科（リンゴ・モモ・ナシ・ビワ・サクランボ・イチゴ） ウリ科（メロン・スイカ・キュウリ） ダイズ（豆乳）・キウイ・オレンジ・ゴボウ・ヤマイモ・マンゴー・アボカド・ヘーゼルナッツ（ハシバミ）・ニンジン・セロリ・ジャガイモ・トマト
		カバノキ属	シラカンバ	本州中部以北の高原などに生え、樹皮が白く薄くはげる落葉高木。	●	●	●																	バラ科（リンゴ・モモ・ナシ・洋ナシ・スモモ・アンズ・サクランボ・イチゴ） ヘーゼルナッツ（ハシバミ）・クルミ・アーモンド・ココナッツ・ピーナッツ・セロリ・ニンジン・ジャガイモ・キウイ・オレンジ・メロン・ライチ 香辛料（マスタード、パプリカ、コリアンダー、トウガラシ）
イネ目	イネ科	アワガエリ属	オオアワガエリ	牧草として全国で広く栽培されているほか、雑草化して道端や河川敷などにも生えている。別名チモシーとも呼ばれる。	●	●	●	●	●	●	●													メロン・スイカ・トマト・ジャガイモ・タマネギ・オレンジ・セロリ・キウイ・米・小麦
		カモガヤ属	カモガヤ	牧草として全国で広く栽培されているほか、雑草化して道端や河川敷などにも生えている。別名オーチャードグラスとも呼ばれる。	●	●	●	●	●	●	●													
キク目	キク科	ブタクサ属	ブタクサ	道端、河川敷、荒れ地、畑地などに生えている。	●	●	●	●	●	●	●													スイカ・メロン・ズッキーニ・キュウリ・バナナ
		ヨモギ属	ヨモギ	平地から高山帯まで広く分布し、繁殖力の強い植物。草もちやお灸のモグサとして使われる。	●	●	●	●	●	●	●													ニンジン・セロリ・レタス・ピーナッツ・クリ・ピスタチオ・ヘーゼルナッツ（ハシバミ）・ヒマワリの種・ジャガイモ・トマト・キウイ 香辛料（マスタード・コリアンダー・クミン）

表．ラテックスアレルギー患者における食物アレルギーの原因食品

バナナ	トマト	アボガド	パパイヤ	キウイ	栗	ジャガイモ	メロン

アレルギー検査方法 ～その1～

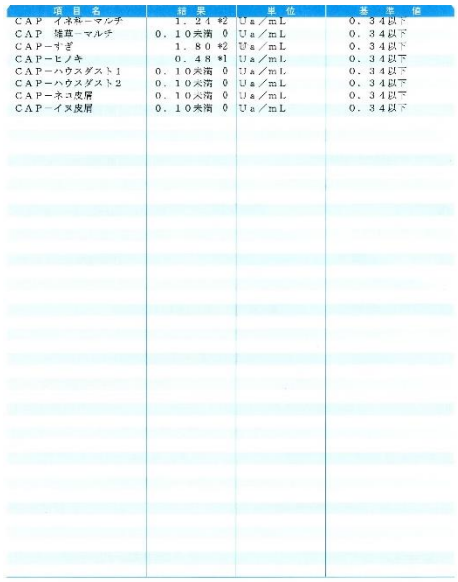
採血



＊項目 ： 単品　⇒13種まで選択可能。(保険適応)

＊項目 ： セット⇒決められた項目を調べます。

＊結果 ： 1週間ほどで結果が出ます。



項目名	結果	単位	基準値
CAP イネ科ーマルチ	1．24 ＊2	Ua／mL	0．34以下
CAP 雑草ーマルチ	0．10未満 0	Ua／mL	0．34以下
CAPーすぎ	1．80 ＊2	Ua／mL	0．34以下
CAPーヒノキ	0．48 ＊1	Ua／mL	0．34以下
CAPーハウスダスト1	0．10未満 0	Ua／mL	0．34以下
CAPーハウスダスト2	0．10未満 0	Ua／mL	0．34以下
CAPーネコ皮屑	0．10未満 0	Ua／mL	0．34以下
CAPーイヌ皮屑	0．10未満 0	Ua／mL	0．34以下

選択項目で異なりますが
結果はこのように出ます。
結果は患者さまへ
お渡しします。

アレルギー検査セット　～CAPアレルゲン16種セット～

09088 鼻炎･喘息16	77407 成人喘息16	09089 小児アレルギー16	09090 成人アトピー16	09091 食物アレルギー16	77178 PFAS16	09541 食餌系	09542 吸入系
ハウスダスト1	ヤケヒョウヒダニ	ヤケヒョウヒダニ	ヤケヒョウヒダニ	卵白	はんのき	ハウスダスト2	ハウスダスト2
ヤケヒョウヒダニ	すぎ	すぎ	すぎ	オボムコイド	しらかんば	コナヒョウヒダニ	コナヒョウヒダニ
すぎ	かもがや	ネコ皮屑	ネコ皮屑	ミルク	すぎ	すぎ	卵白
ヒノキ	ぶたくさ	イヌ皮屑	イヌ皮屑	小麦	ヒノキ	ネコ皮屑	大豆
はんのき	よもぎ	ゴキブリ	カンジダ	大豆	かもがや	卵白	ぶたくさ
かもがや	アスペルギルス	卵白	ピティロスポリウム	そば	ぶたくさ	ミルク	よもぎ
ぶたくさ	アルテルナリア	オボムコイド	黄色ブドウ球菌B	ピーナッツ	よもぎ	チーズ	おおあわがえり
よもぎ	カンジダ	ミルク	ガ	イクラ	リンゴ	牛肉	はるがや
ネコ皮屑	クラドスポリウム	小麦	小麦	まぐろ	モモ	鶏肉	すぎ
イヌ皮屑	ペニシリウム	大豆	大豆	エビ	Gly m 4(大豆由来)	エビ	ペニシリウム
カンジダ	ムコール	そば	そば	カニ	トマト	カニ	クラドスポリウム
アスペルギルス	トリコフィトン	ピーナッツ	ピーナッツ	キウイ	メロン	まぐろ	カンジダ
アルテルナリア	ネコ皮屑	イクラ	エビ	バナナ	スイカ	さけ	アルテルナリア
ガ	イヌ皮屑	まぐろ	カニ	リンゴ	キウイ	小麦	アスペルギルス
ユスリカ	ゴキブリ	エビ	イワシ	クルミ	セロリ	米	ネコ皮屑
ゴキブリ	ガ	カニ	サバ	ごま	にんじん	大豆	イヌ皮屑

費用

＊色分けされたセット　：1430点
＊免疫学的検査判断料　：144点
＊血液採取(静脈)　：35点
＊血液採取(静脈)6歳未満：60点

＝1609点
＝1634点
(6歳未満)

(6歳未満)

＊1割負担：1,609円 / 1,634円
＊2割負担：3,218円 / 3,268円
＊3割負担：4,827円 / 4,902円

※アレルギー検査のみの負担金額です。

アレルギー検査セット　～単品項目～

コードNo.	略号	アレルゲン名
イネ科植物花粉		
04523	g3	かもがや
04521	g1	はるがや
04526	g6	おおあわがえり
04522	g2	ぎょうぎしば
04528	g8	ながはぐさ
04536	g16	おおすすめのてっぽう
04524	g4	ひろはうしのけぐさ
04525	g5	ほそむぎ
04527	g7	あし
04529	g9	こぬかぐさ(属)
04530	g10	せいばんもろこし
04535	g15	小麦(属)[花粉]
04537	g17	すずめのひえ(属)
雑草花粉		
04541	w1	ぶたくさ
04546	w6	よもぎ
04717	w22	カナムグラ
04552	w12	あきのきりんそう
04548	w8	たんぽぽ(属)
04542	w2	ぶたくさもどき
04543	w3	おおぶたくさ
04545	w5	にがよもぎ
04547	w7	ふらんすぎく
04549	w9	へらおおばこ
04550	w10	しろざ
04558	w18	ひめすいば
04560	w20	いらくさ(属)
樹木花粉		
04587	t17	すぎ
04716	t24	ヒノキ
04572	t2	はんのき(属)
04573	t3	しらかんば(属)
04576	t6	ぴゃくしん(属)
04586	t16	まつ(属)
04571	t1	かえで(属)
04575	t5	ぶな(属)
04577	t7	こなら(属)
04578	t8	にれ(属)
04579	t9	オリーブ
04580	t10	くるみ(属)[花粉]
04582	t12	やなぎ(属)
04589	t19	アカシア(属)
04740	t70	くわ(属)
ダニ		
04591	d1	ヤケヒョウヒダニ
04592	d2	コナヒョウヒダニ
04593	d70	アシブトコナダニ
04594	d71	サヤアシニクダニ
04595	d72	ケナガコナダニ
室内塵		
04596	h1	ハウスダスト1
04597	h2	ハウスダスト2
真菌(カビ)／細菌		
04605	m5	カンジダ
01638	m227	マラセチア(属)
05381	m70	ピティロスポリウム
04685	f45	ビール酵母
04601	m1	ペニシリウム

コードNo.	略号	アレルゲン名
真菌(カビ)／細菌		
04602	m2	クラドスポリウム
04603	m3	アスペルギルス
04604	m4	ムコール$_{属}$
04606	m6	アルテルナリア
04608	m8	ヘルミントスポリウム
05410	m205	トリコフィン[白癬菌]
06822	m80	黄色ブドウ球菌A
06823	m81	黄色ブドウ球菌B
07935	o72	ピキア精製酵母成分 ※
07937	o74	ピキア培養上清 ※
07936	o73	ピキア粗抽出物 ※
昆虫		
04714	i8	ガ
04636	i6	ゴキブリ
04713	i7	ユスリカ(成虫)
04638	i71	ヤブカ(属)
04631	i1	ミツバチ
04633	i3	スズメバチ
04634	i4	アシナガバチ
動物上皮		
04611	e1	ネコ皮屑
04615	e5	イヌ皮屑
05234	e84	ハムスター上皮
04616	e6	モルモット上皮
05232	e82	家兎上皮
05237	e87	ラット
05238	e88	マウス
05228	e78	セキセイインコ羽毛
05227	e77	セキセイインコのふん
04621	e85	ニワトリ羽毛
04618	e70	ガチョウ羽毛
04622	e86	アヒル羽毛
04613	e3	ウマ皮屑
04614	e4	ウシ皮屑
05230	e80	ヤギ上皮
04619	e81	羊上皮
04620	e83	豚上皮
寄生虫		
04715	p4	アニサキス
04626	p1	カイチュウ
職業性		
04637	k74	絹
05067	k80	ホルマリン
05369	k82	ラテックス
●11397	k220	Hev b 6.02(ラテックス由来)
05246	k72	オオバコ種子
05247	k75	イソシアネートTDI
05248	k76	イソシアネートMDI
05249	k77	イソシアネートHDI
05250	k78	エチレンオキサイド
05252	k79	無水フタル酸
薬物		
05253	c73	ヒトインシュリン
05558	c74	ゼラチン
その他		
05387	o1	綿
04637	k74	絹

コードNo.	略号	アレルゲン名
卵		
04641	f1	卵白
05175	f75	卵黄
●06912	f233	オボムコイド[卵白由来]
牛乳		
04642	f2	ミルク
05181	f81	チーズ
●05178	f78	カゼイン(牛乳由来)
●05176	f76	α-ラクトアルブミン(牛乳由来)
●05177	f77	β-ラクトグロブリン(牛乳由来)
05240	f82	モールドチーズ
魚／魚卵		
04695	f50	サバ
04711	f60	アジ
04712	f61	イワシ
04680	f40	まぐろ
04681	f41	さけ
04643	f3	タラ
05368	f254	カレイ
07132	f349	イクラ
07133	f350	タラコ
甲殻類／軟体動物		
04663	f23	カニ
04664	f24	エビ
05180	f80	ロブスター
04709	f58	イカ
04710	f59	タコ
03410	f207	アサリ
03411	f290	カキ(貝)
03412	f338	ホタテ
04677	f37	ムラサキイガイ[ムール貝]
穀類(小麦)		
04644	f4	小麦[食物]
●01636	f416	ω-5グリアジン(小麦由来)
05179	f79	グルテン
穀類		
04649	f9	米
04651	f11	そば
04645	f5	ライ麦
04646	f6	大麦
04647	f7	オート麦
04648	f8	とうもろこし
04698	f55	キビ
04699	f56	アワ
04700	f57	ヒエ
05190	f90	麦芽
肉		
04666	f26	豚肉
04667	f27	牛肉
05183	f83	鶏肉
05188	f88	羊肉
豆類／ナッツ		
04654	f14	大豆
●11396	f353	Gly m 4(大豆由来)
04653	f13	ピーナッツ
●07941	f423	Ara h 2(ピーナッツ由来)
05669	f256	クルミ[食物]
●13176	f441	Jug r 1(クルミ由来)
01637	f202	カシューナッツ
●13177	f443	Ana o 3(カシューナッツ由来)
04657	f17	はしばみ[ヘーゼルナッツ]

コードNo.	略号	アレルゲン名
豆類／ナッツ		
05242	f93	カカオ
04652	f12	えんどう
04655	f15	いんげん
04658	f18	ブラジルナッツ
04660	f20	アーモンド
04676	f36	ココナッツ
果物		
04689	f49	リンゴ
05241	f92	バナナ
04673	f33	オレンジ
05244	f95	モモ
05184	f84	キウイ
05668	f329	スイカ
04684	f44	いちご
05187	f87	メロン
05245	f96	アボカド
05299	f209	グレープフルーツ
05191	f91	マンゴ
05243	f94	洋なし
野菜		
05667	f97	ヤマイモ
04665	f25	トマト
04671	f31	にんじん
04675	f35	じゃがいも
05312	f214	ホウレンソウ
04688	f48	たまねぎ
04687	f47	にんにく
04696	f51	タケノコ
05367	f225	カボチャ
04697	f54	サツマイモ
05185	f85	セロリ
05186	f86	パセリ
その他		
04650	f10	ごま
05189	f89	マスタード
05558	c74	ゼラチン
04685	f45	ビール酵母
アレルゲンコンポーネント		
●13177	f443	Ana o 3(カシューナッツ由来)
●07941	f423	Ara h 2(ピーナッツ由来)
●11396	f353	Gly m 4(大豆由来)
●13176	f441	Jug r 1(クルミ由来)
●05176	f76	α-ラクトアルブミン(牛乳由来)
●05177	f77	β-ラクトグロブリン(牛乳由来)
●05178	f78	カゼイン(牛乳由来)
●01636	f416	ω-5グリアジン(小麦由来)
●06912	f233	オボムコイド[卵白由来]
●11397	k220	Hev b 6.02(ラテックス由来)

費用

＊1項目　：　110点

※13種類まで保険適応で対応が可能です。

＊免疫学的検査判断料　：　144点

＊血液採取(静脈)　：　35点

＊血液採取(静脈)6歳未満　：　60点

13種類選択した場合

= 1609点 / 1634点 (6歳未満)

(6歳未満)

＊1割負担：1,609円 / 1,634円

＊2割負担：3,218円 / 3,268円

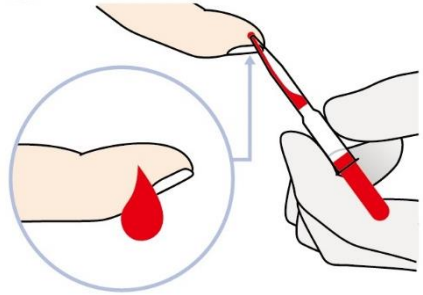
＊3割負担：4,827円 / 4,902円

※アレルギー検査のみの負担金額です。

※選択した数により費用は異なります。

アレルギー検査方法 ～その2～

指先から採血



＊項目 ： 測定できるアレルゲンは決められた8種類のみ。

＊結果 ： 約20分で判定が可能です。

＊採血 ： 指先から採血をするので痛み等負担は少ないです。

測定できるアレルゲンは以下の8種類です。

*ハウスダスト系	花粉系
ヤケヒョウヒダニ	ス　ギ
ゴキブリ	カモガヤ
ネ　コ	ブタクサ
イ　ヌ	ヨモギ

*ハウスダスト：ダニが主な成分でペットのフケ、
ゴキブリなどが含まれています

費用

＊血漿蛋白免疫学的検査 ： 880点
（8項目×110点）
＊免疫学的検査判断料 ： 144点
} ＝ 1024点

＊血液採取（その他） ： 6点 ⟶ 1024点 ＋ 6点 ＝ 1030点

＊血液採取（6歳未満） ： 31点 ⟶ 1024点 ＋ 31点 ＝ 1055点

6歳以上の場合

＊1割負担 ： 1,030円
＊2割負担 ： 2,060円
＊3割負担 ： 3,090円

6歳未満の場合

＊1割負担 ： 1,055円
＊2割負担 ： 2,110円
＊3割負担 ： 3,164円

※アレルギー検査のみの負担金額です。

検査ご希望の際はスタッフまで声をおかけ下さい。